

# 若松我等

題字は  
初代監督 松島正吉先生  
H4.7. Vo 1. 4 - 2



## 特集：頑張れ!! 宮崎インターハイ 高知の感動を再び....

各種イベント会場設営  
**有限会社 レンダー商会**  
第7回卒 石津守康  
浜松市佐藤町西853  
TEL<053>462-0682代 FAX<053>461-5062

安心と信頼・良い商品をより安く  
天竜サービス店会加盟店  
フードセンター **モリタ**  
第8回卒 森田完次  
天竜市山東町26-3636代 ◎営業時間 AM9:00～PM8:00

来月1日から宮崎で

# 全国高校総体 6種目に12人が出場!!

梅雨あけのむし暑い日が続きますが、先輩の方々に於かれましては如何お過ごしでしょうか。

東海総体も終わり、8月1日から宮崎県で行われる全国総体を待つのみとなりました。宮崎へは、200400の服部光真、4×100R（服部悟・大場・金子・服部光・村松・金原）4×400R（飯尾・大場・金子・服部光・村松・新谷）棒高跳の鈴木・菅谷、円盤投の橋本、女子では円盤投の土屋と計12名が出場を決めております。今年は長距離に出場者がなく、少々淋しさを感じますが、その分出場者全員に入賞の可能性があります。

短距離では、服部光の400mを中心



陸上部監督

杉井 将彦 先生

心に4×100R、4×400R共に、優勝を目指しております。跳躍では、棒高跳の鈴木が入賞圏内にあり、本番で上位入賞を狙います。また1年生菅谷も十分に入賞に手が届く位置にあります。投てきは、円盤投げの2人が共に、大会ごとに記録を伸ばしており、本番でまた自己記録を更新し、入賞してくれる期待しております。

東海総体では、浜商らしいねばり強さをみせ、結果、総合優勝を勝ち取ることができました。宮崎インターハイでも満足のゆく結果が出るよう、選手共々頑張ってきたいと思っておりますので、御指導の程宜しく御願い申し上げます

地区予選を振り返って…(個人、チーム)として

チームの主将としてとにかく雰囲気を盛り上げるために自分の種目で確実に点を取るように努力しました。その結果、総合優勝することができ満足しています。

200m、400mに個人種目で出場する抱負

四百米は自分の最も得意とする専門種目なので、前半の走りに気をつけ、絶対優勝したいです。二百米の方ではスタートに十分気をつけて入賞を目指します。



主将 服部光真

(3年)

400m R、1600m Rに出場する抱負

4継・マイルともに入賞圏内にある種目なのでとにかくミスをなくし、チーム新記録を目指し、全員が納得のいく結果ができるよう最善を尽くしたいです。

チームとして どのように戦うか?

まずは自分が初日の四百米で結果を出し、チームのムードを盛り上げ、それぞれ悔いが残らないよう力を出しきり最高の結果を皆で勝ちとりたいです。

インターハイに向けての抱負

400m R

服部 悟(3年)

入賞する力はあるので、試合では、全力を尽してがんばりたい。

1600m R 金原 光宏(3年)

宮崎では史上初4度目の優勝旗を手に入れるために燃え尽きたい。

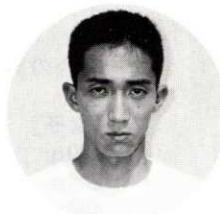


## インハイの抱負

金子 和行（3年）

400m R

上位入賞することができるとと思うので、がんばりたいです。



1600m R

とにかく決勝に残ることを目標にしてがんばりたいと思います。

村松 潔人（3年）

400m R

いつでも走れるようにベストの体調で試合に望みたいです。



1600m R

自分の1つの夢でもある全国優勝をねらい、がんばります。

大場 俊敬（3年）

400m R

自分の所の、バトンパスを、ミスしないようにしたい。



1600m R

去年の屈辱を、果たすためにも、ケガを治し全力を出しきる。



1600m R 飯尾 守康（2年）

今年は上位入賞ができると思うので優勝目指してがんばりたいです。

1600m R

新谷 元（2年）

メンバー6人全員が協力しあい互いに励ましあって優勝を狙いたい。



棒高跳び  
鈴木 昭範（3年）

インターハイでは、念願の5M00を絶対に跳びたいと思います。

棒高跳び 菅谷 達矢（1年）

僕は、宮崎インターハイで4M90を跳んで入賞したいと思っています。頑張ります。



円盤投げ 橋本 秀幸（3年）

緊張せず自分の持っている力を十二分に発揮し、自己新を出します。

円盤投げ

土屋 尚子（3年）

自分の最高記録が出せるように、当日までの練習に励みたいです。



# 断トツ圧勝!!

浜商勢

## 男子総合優勝

### 全国高校総体地区予選結果

#### 西部陸上競技対抗選手権(5/9~10)

[男子]

100m	2位	11"03	服部 悟 (3年)
	6位	11"28	金子和行 (3年)
200m	1位	22"05	服部光真 (3年)
	5位	22"65	服部 悟 (3年)
400m	1位	47"71	服部光真 (3年)
	4位	49"46	飯尾守康 (2年)
	5位	49"84	大場俊敬 (3年)
800m	1位	1'56"52	山口 文 (3年)
	3位	1'58"98	田村 淳 (3年)
1,500m	1位	4'00"37	山口 丈 (3年)
	2位	4'05"03	後藤勝道 (2年)
	3位	4'06"38	細川 光 (2年)
5,000m	1位	15'37"43	松本泰也 (2年)
	2位	15'37"82	清水康弘 (2年)
	3位	15'40"23	中野慎也 (3年)
3,000m S. C.	1位	9'37"11	中野慎也 (3年)
	2位	9'44"07	橋爪 誠 (2年)
400m R	1位	42"08	(金原、悟、金子、光真)
1,600m R	1位	3'18"44	(村松、飯尾、金子、光真)
走高跳	2位	1m93	宮地 誠 (3年)
	4位	1m85	内山隆藏 (1年)
棒高跳	1位	4m70	鈴木昭範 (3年)
	2位	4m40	菅谷達矢 (1年) ② 21"88
	4位	4m40	石川隆鳥 (2年) ① 41"64
走幅跳	6位	6m65	土谷清彦 (2年) ③
三段跳	3位	13m99	土谷清彦 (2年) ④ 4m30
砲丸投	1位	14m48	橋本秀幸 (3年) × 47m88
	2位	14m29	稲葉城太 (2年) × 36m02

円盤投	1位	41m72	橋本秀幸 (3年)
ハンマー投	4位	34m18	佐原宏充 (2年)
	4位	44m40	橋本秀幸 (3年)
やり投	5位	42m54	稲葉城太 (2年)
	4位	49m18	鈴木康之 (2年)
総合の部	5位	48m88	佐原宏充 (2年)
	1位	143.5点	(トラック 1位 87点) (フィールド 1位 56.5点)

[女子]

100m	4位	13"22	松下美保 (3年)
200m	3位	26"1	大村由起子 (3年)
400m R	3位	50"40	(大村、松下、山本、大石)
走高跳	4位	1m50	藤田委津美 (1年)
砲丸投	4位	1m50	吉野純子 (1年)
円盤投	2位	11m23	土屋尚子 (3年)
やり投	2位	34m46	土屋尚子 (3年)
総合の部	2位	33m92	土屋尚子 (3年)
	4位	29点	(フィールド 2位 19点)

#### 静岡県陸上競技対抗選手権(5/30~31)

[男子]

100m	4位	10.83	服部 悟 (3年)
200m	7位	22.03	服部光真 (3年)
400m	1位	47.7	服部光真 (3年)
"	5位	49.4	飯尾守康 (2年)
"	6位	49.5	大場俊敬 (3年)
800m	5位	1'58.10	田村 淳 (3年)
1500m	7位	4'04.46	山口 丈 (3年)
5000m	7位	15.01.21	松本泰也 (2年)
"	5位	15.03.92	清水康弘 (2年)
3000m SC	5位	9.38.1	中野慎也 (3年)
4×100m R	3位	41.6	金原、服部(悟)、金子、服部(光)
4×400m R	1位	3'15.69	大場、飯尾、金子、服部(光)
走高跳	6位	1m90	宮地 誠 (3年)
棒高跳	1位	4m80	鈴木昭範 (3年)
"	2位	4m60	石川隆鳥 (2年)
"	6位	4m40	菅谷達矢 (2年)
三段跳	5位	14m55	土谷清彦 (2年)
砲丸投	1位	14m34	稲葉城太 (2年)
"	2位	14m20	橋本秀幸 (3年)
円盤投	1位	45m58	橋本秀幸 (3年)
ハンマー投	5位	45m14	稲葉城太 (2年)
男子総合	1位	78.5点	

[女子]

走高跳	3位	1m50	藤田委津美 (1年)
"	3位	1m50	吉野純子 (1年)
砲丸投	5位	11m55	土屋尚子 (3年)
円盤投	2位	37m08	土屋尚子 (3年)

#### 東海高等学校総合体育大会(6/19~21)

[男子]

200m	2位	21.78	服部光真 (3年)
400m	1位	47"53	服部光真 (3年)
400m R	2位	41"62	(悟、大場、金子、光真)
1600m R	1位	3'16"94	(大場、飯尾、金子、光真)
走幅跳	2位	4m70	鈴木昭範 (3年)
三段跳	4位	4m70	菅谷達矢 (1年)
走高跳	5位	9m26	橋本秀幸 (3年)
円盤投	1位	31.5点	
総合の部			

[女子]

円盤投	3位	37m62	土屋尚子 (3年)
-----	----	-------	-----------

# 山下先生が語る MEMORYS

浜商陸上部 連載①

## 昭和39年～昭和42年

浜商への第一歩は、教員バレーの合宿を終えて、3月27日の午後、教室で合宿をしている所をたづねてみると「吃驚仰天」眼のあたりにみたのは、座布団の上で花札、マージャンがしきりとやられていたのには本当に驚きました。

その午後の練習の時間に雨が激しく降ってきたので、何をやるかと見ていたら、何もやらずぼさっとしていた。合宿というのはみんなで楽しく遊ぶもののように考えているのでは先が思いやられた。

その時の3年生は、中学時代、各学校のエースで活躍してきた者ばかりだったが、中学時代の記録を破っているものは少なかった。

4月・5月の僅かな時間で、全国大会に出られるなんて甘い考えではなかったが、無我夢中で指導に当った。市立3年のブランクはあまり感じられなかつたが、全種目に選手がいて、練習内容の計画を考えなければならなかつたことは大変に頭を悩ませたものです。毎夜12時前には寝たことがなかつた程でした。その当時のエピソードは沢山ある。マネージャーの藤沢澄雄（岩井）君の事が印象にあります。雨が降れば選手より先に帰る仕事で、最後の見とどけなどさらさらしない。呼び出してお説教をしたら、その日から一日も欠かさず、すべてを全し、すばらしいマネージャーでした。選手としては、高部哲君（医学博士）が思い出に深い。彼は800米が専門で、東海大会まで進めた一人であるが、急に練習がきつくなつたため、足裏全体が底豆ができてしまい医者にいいたら「3・4日練習はしないように」と言われた。県大会を直前にして、そんなに休んだら、インターハイにゆけないということで、体育教官室の私の前で手放して泣いたので本当にびっくりした。国立病院の野田先生を紹介して、裏から「命には関係がないから大丈夫」といってもらつた。帰ってくるとニコニコして私に「練習してもいいって」本当に嬉しそうにしてグランドに出ていたのが今も顔前にはっきりとみえる。

大学も早稲田の体育にどうしても合格するんだと東海大会以後、受験勉強に熱中し、見事に合格した。卒業する頃には、留学をしたいのだがアメリカとドイツのどちらが良いかと私の家に尋ねてきたことがあった。結局ドイツになつたのだが、それが縁で勉強を重ねて論文が認められ到頭博士号を取つてしまつたのである。

もう一人、毎日真面目にヤリを投げていた山本修（ノブ）を忘ることはできない。一度は経理事務で就職したが、自動車整備士の勉強を勤めながら国家試験にパスし萩丘整備を設立、現在会社は増え繁栄の一途を歩んでいる。この初年度の最上級生にはユニークな者が多かつたが字数の関係で省略させてもらいますか悪しからず。

## 陸上部後援会役員紹介

任期 平成4年～5年			
会長	鈴木 章介	7回	
副会長	川瀬 豊男	14回	
〃	森 幸一	16回	
会計	河村 啓	21回	
理事長	松田 恒彦	6回	
広報	鈴木 康彦	6回	
〃	佐原 英行	40回	
幹事	川島 忠	3回	
〃	鈴木 修三	7回	
〃	吉川 泰嘉	9回	
〃	今田 仁志	25回	
〃	鈴木 蘆比呂	30回	
〃	大石 貞夫	35回	
顧問	杉山 近治	15回	
※父母の会 会長	服部 勝治		

クラブ便り 一 会長 川島 忠

## ゴルフ愛好会（怒濤会）

- ・とき 平成4年5月24日(日)
- ・ところ レイク浜松カントリー倶楽部(引佐町)
- ・参加者 13名



陸上部O.B.による親睦会（怒濤会）ゴルフ大会を去る5月24日(日)、レイク浜松カントリー倶楽部(引佐町)に於て開催を致し13名の出席者を得て、和気藹藹とした雰囲気の中で楽しい一日を過しました。プレー終了後上位入賞者、優勝長谷晃君(15回卒)準優勝大鷹莊亮君(6回卒)三位鈴木久仁英君(15回卒)等、表彰後、山下前監督より在任中の謝辞を含め、出席者の近況懇談にて時間を過し散会と致しました。

次回、開催の際には多数の御出席を御願い申し上げます。

# はましょう レディー

中嶋美千穂さん(22才)

第40回卒

浜松市小池町254

(株)杉山印刷 勤務



## ☆浜商時代の思い出

札幌インターハイでの感動は、やっぱり忘れられません。

## ☆現在の生活

印刷会社の営業レディとして、陸上とも運動とも無縁の、残業の日々を送っています。

## ☆趣味・特技

スポーツ観戦。何でも好きですが、特に野球。特技はありません。

## ☆理想の男性像

自分と価値観が似ている人

## ☆自分で見た性格

まじめで几帳面な所もあるし、おおざっぱでのんびりした所もあります。

## ☆やってみたいこと

草ソフトのチームに入って、ソフトボールがやりたい。

## ☆後輩選手に一言

練習を楽しんで、がんばってください。

(有)川島商店

代表取締役 川島 忠(第3回)

浜松市富塚町1220-51  
TEL 465-8078

# VOICE メッセージ 皆さまからのお便り…

40回卒 ♀

陸上競技部O B誌“若松我等”拝見しました。確かに高校在学中にはありましたよね？ 今度の復活は新しい企画も加わり我々若手にも読みやすくてGOODです。「はましょうレディー」はなかなか斬新なアイデアだと思いますよ。今後も期待してますのでがんばって下さい。

前号でご案内しました、後援会年会費のお願いについてですが、7月10日現在で約百名の納入があつたにすぎず、会員の $\frac{1}{2}$ しか協力していただいておりません。本年度はI・Hの開催地が九州の宮崎県ということもあり、膨大な費用かかるものと予想され、このままでは出場する選手に思うような結果が期待できません。いま一度皆様方の御支援、御協力をお願い致します。

## 編集部より

蒸し暑い日々が続き、いよいよ夏本番といったところでしょうか…今回の特集は、宮崎I・Hということで、出場する12名の選手にスポットをあててみましたが、いかがでしたか？次号は、駅伝大会特集を予定しており、選手への励ましのメッセージetc. を募集しています。

(S・H)

スズコマ株式会社

代表取締役 鈴木修三(第7回)

浜松市笠井町1346番地 ☎433-9232